

Seabornia Special Jazz Night



Naomi Grace

&

THE GANG

Produced by Susumu Matsushita

この秋のジャズ・ナイトはスペシャル企画です。

日本ジャズ界をリードするジャズシンガー「ナオミグレース」と世界的イラストレーター松下進がプロデュースするジャズユニット「THE GANG」の息の合ったジャズ演奏をお聴きいただけます。プロデューサー松下進もギターリストとしてユニットに参加。初秋の宵、ノリの良いジャズ演奏をお楽しみください。

2017.10.19 (Thu.)

Open / 6:00 p.m.

～ Dinner ～

Live Start / 7:30 p.m.

Fee / ¥8,000(税込)

※特別ディナーセット&フリードリンク付

ご予約・お問い合わせは

TEL 03-3503-6301

シーボニアメنزクラブ

演奏 ナオミ・グレース (Vocal)

本田富士旺 (Piano/Vocal)

岩見淳三 (Guitar)

山村隆一 (Bass/Vocal)

八木秀樹 (Drums)

松下 進 (Guitar/Vocal)

Profile

Naomi Grace

ナオミ・グレースはアメリカ、ワシントン D.C. 生まれ。アメリカ人の父と日本人の母を持つ。

13 歳の頃からその美貌によりプロのモデルとして活躍。雑誌「MC Sister」「Seventeen」「an-an」etc. の誌面を飾るほか、数多くのファッションショーにも出演。

その後、トップモデルからジャズ&ポップスシンガーに転身。エンターテインメントなステージはスタンダードソングから隠れたポップスの名曲まで取り上げ、楽しいトークと共に聴く人を魅了し人気を高めた。

2008 年 / 1st ソロアルバム「SOLO in the SPOTLIGHT」を発売。

2010 年 / 第 3 回「澤村美司子音楽賞」奨励賞受賞。

2010 年 / 映画「さくら、さくら? サムライ化学者 高峰譲吉の生涯?」、女優としてデビュー。

2011 年 / 映画「TAKAMINE? アメリカに桜を咲かせた男?」

2011 年 / JAWC(日米夫人クラブ) 米国大使公邸にてコンサート

2014 年 / 第 30 回日本ジャズボーカル賞』大賞受賞

2012 年 ~ 2017 年 / IMPERIAL JAZZ に連続出演

本田富士旺 Piano/Vocal

TV 小川宏ショーに 2 年間レギュラー出演。

他音楽番組 TV 出演多数。松本英彦カルテット、ジョージ川口グループ、ソロアローザグループ、鈴木勲グループ等 レギュラーピアニストとして活躍の後、杉原淳&サラブレッズ、ミッキーカーチス&クレイジーカーチスバンド、Naomi Grace fujio

Honda&His Honda Produced by Susumu Matsushita、本田富士旺 Trio 自らのユニットで搜索、演奏活動を展開している。

2006 年秋、ナンシー・ハーロー、及びマリーナショウコンサートに参加。

2007 年ヒューストン パーソン、増尾好秋をゲストに迎えた CD, TELL IT ALL-IN NEW YORK 2012

西村協 CD アルバム「love lellers frome kyo's jukebox」に Piano、Music Director、アレンジで参加。

岩見淳三 Guitar

和歌山県出身、法政大学卒。1977 年プロデビュー。

幾多のグループに所属後、ジョージ川口スーパーバンドを経て、1993 年から日本を代表するビッグバンド「原信夫と # & b」のレギュラーとなり、解散の 2009 年まで 17 年間在籍。ビッグバンドでは数々の JAZZFes・TV 番組を通じ、ペリー・コモ、日野皓正、綾戸智恵、阿川泰子等、国内外のビッグアーティストと数々共演。

2009 年には「天皇皇后両陛下ご成婚五十年奉祝行事」の為、皇居にて御前演奏の機会に恵まれる。

コンボにおいては自己のグループを率いて LIVE 活動展開する傍ら、歌伴の名手として小林桂、大橋美加等、数多くのレコーディングやコンサートに参加。又、ナンシー・ハーロー (ドン・フリードマン P) やミルスブラザーズの日本ツアーにも参加するなど、セッションギタリストとしても多忙を極める。

シンガーのサポートなどの他、尚美音大・JAZZ ギター科講師として、後進の育成にも努める。

暖かく美しい音色、唄心溢れるフレーズング、JAZZ 界屈指の正統派ギタリスト。

山村隆一 Bass/Vocal

1979 年ラグタイムギターを始め、82 年エレキベースに転向。

大学在学時 CM 等の音楽制作にも携わり、ルネマクリーンとの共演をきっかけに本格的にジャズの演奏活動を開始。

1990 年ウッドベースを始める。1993 年内田浩誠グループにてブルーノート福岡に出演。その後、広瀬文彦氏に師事。

第 5 回イムズジャズコンテスト特別賞受賞。96 年内田浩誠トリオで CD リリース。

更にジャズ活動のみならず、吟遊詩人真柄征侑との活動にも力を入れ、韓国や中国でのツアーにも参加。吉田賢一トリオにて (スターダスト) リリース。グレッグマッケンジトリオで、渡辺貞夫の FM 番組にてカルテットでのセッションに参加。

これまで、フランクウェス、ノーマンシモンズ、デュークジョーダン、ハンクジョーンズ、日野皓正、田村翼、北村英二、世良譲、辛島文雄、マルタ、伊藤君子、中本マリ、赤坂由香利、グレースマーヤ等々、数多くの内外著名ミュージシャンとの共演経験を持つ。

自己の活動としては、日本の楽曲をアレンジしてお洒落なジャズに仕立てたり、六弦ベースを駆使して、癒し系ライブを展開したりと全国的に動き回っている。

八木秀樹 Drums

猪俣 猛氏に師事。1977 年「林 忠男ジャズハーブトリオ」でプロ入り。

「見砂直照とヌエボラティーノス」「タイムファイブ」を経て、1981 年「高橋達也と東京ユニオンオーケストラ」に入団。

その後、高橋真梨子、伊東ゆかり、「小林 洋とシャイニーストッキングス」等で演奏。

1995 年 2 月、1996 年 4 月と「高橋晴美トリオ」の一員として、パリ在任日本大使館広報文化センターでコンサートを好評を博す。

現在フリーで、オールラウンドプレイヤーとして活躍中。

長年のキャリアに基づく、正確な技術と色彩感豊かな音色を持つ、アンサンブルを大切に作るドラマー。

ジルジャン・シンバル・エンドーサー。

松下進 Guitar/Vocal Producer

東京都福生市出身。

1975 年頃より、イラストレーターとして 40 年以上活動し続けるベテラン。1978 年に「POPEYE」の表紙でデビューを飾って以来、現在は世界中で活動している。

アメコミを彷彿させるタッチに定評があり、動物をモチーフにしたキャラクターを手がける機会が多い。手がけるキャラクターは目が大きく、顔の中心に寄っている傾向にあるのも独特。幼少時に映画好きの父親の影響を受けたとされ、見てきた数多くの映画たちが画風や世界観を構成する土台になっているとも語っている。

雑誌の表紙イラストやイベント・テーマパーク・ゲーム作品におけるオリジナルキャラクターのデザインなど活動は幅広く、特に雑誌「ファミ通」「クロスワードメイト」の表紙イラストやゲーム「高橋名人の冒険島シリーズ」のパッケージイラスト、サッカーチーム・ガンバ大阪のマスコット「ガンバボーイ」のデザインで広く知られる。